

令和 6 年 11 月 22 日

議席番号 26 番

通告番号 番

前  
令和 6 年 11 月 22 日 午  
後

氏 名 おだぎり たかし ⑩

流山市議会議長 坂巻 儀一 様

市 政 に 関 す る 一 般 質 問 通 告 書

第 4 回定例会における一般質問を下記のとおり通告します。

質問事項	要旨 (質意を明確、具体的に)
1 「安心・安全で快適に暮らせるまち」について	(1) 予算編成方針において、令和7年度どのような施策展開を図り、新規事業や各制度の拡充を図るのか。 (2) 「夜間、横断歩道を渡る待機者が見えるように対策を講じてほしい」、「防犯灯同様に、自治会管理の防犯カメラを市に移管し、適正な稼働・更新が確保できないか」、「公園管理の委託費増額、様々な申請書類の簡略化・電子申請化など自治会活動を後押ししてほしい」などの市民要望にどのように応えるのか。
2 「生きがいをもって健康・長寿に暮らせるまち」について	(1) 予算編成方針において、令和7年度どのような施策展開を図り、新規事業や各制度の拡充を図るのか。 (2) 「小児救急医療体制の維持・充実」、「市民総合体育館の利便性向上」を求める市民要望にどのように応えるのか。また旧割烹新川屋の将来像や在り方はゼロベースで見直しを行うことになっているが、そもそも現行の管理・保存は文化財としての扱いとして適切なのか。
3 「良質な住環境で暮らせるまち」について	(1) 予算編成方針において、令和7年度どのような施策展開を図り、新規事業や各制度の拡充を図るのか。 (2) 事業系ごみの出し方変更に伴う不満の声や、美原地区の家庭ごみ撤去の行政代執行後の対応を求める声にどう応えるのか。また市民生活への影響が大きい上下水道料金の値上げは回避すべきと考えるがどうか。
4 「賑わいと魅力のあるまち」について	(1) 予算編成方針において、令和7年度どのような施策展開を図り、新規事業や各制度の拡充を図るのか。 (2) 小規模公共工事や分離分割発注のさらなる拡大をはじめ、地域経済の振興・循環促進に向けた各施策に期待する声にどう応えるのか。また国政に絡み「年取の壁」の議論では、とりわけ中小零細事業者の重い負担は死活問題となりかねず、国・県・市の取り組みが不可欠と捉えているがどうか。
5 「誰もが自分らしく暮らせるまち」について	(1) 予算編成方針において令和7年度どのような施策展開を図り、新規事業や各制度の拡充を図るのか。 (2) 「東京2025デフリンピックを活かし、市内でもデフスポーツの魅力などを伝え、共生社会の進展に活かしてほしい」、「福祉タクシー券を使いやすくしてほしい」との要望にどう応えるのか。
6 「子どもをみんなで育むまち」について	(1) 予算編成方針において、令和7年度どのような施策展開を図り、新規事業や各制度の拡充を図るのか。 (2) 幼児教育支援センター及び附属幼稚園を含め、子どもの教育・福祉に係る全施設を生かした取り組みの充実・強化と、行政組織における横断的連携と支援体制の強化について問う。

